

玉野市立小中学校適正規模 ㊦ 適正配置計画

説明会（後閑小学校）

保護者質問フォーム



令和 7 年12月

玉野市教育委員会



後閑小学校の現状

■ 児童数及び学級編成

児童数：13名（通常学級10名・特別支援学級 3 名）

※児童13名中、学区内 5 名、学区外（指定学校変更） 8 名

学級編成：通常学級 2 学級（2・4年複式、5・6年複式）、特別支援学級（知的） 1 学級

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計
通常学級	0 人	3 人	0 人	2 人	2 人	3 人	10人
	1 学級				1 学級		2 学級
支援学級	1 人	1 人	1 人	0 人	0 人	0 人	3 人
	1 学級						1 学級

■ 教職員の配置

< 常勤 > 教職員：定数 3 名（校長含む） + 支援学級担任 1 名 計 4 名 ※教頭配置なし

養護教諭、事務職員、学校司書、用務員各 1 名

< 常勤以外 > 兼務（胸上小本務）理科専科教員 1 名、再任用ハーフ 1 名

非常勤講師 2 名、教師業務アシスタント、学校サポートスタッフ

後閑小学校の課題

■ 「教頭配置なし」により、学校運営面・学校経営上の大きな問題あり

- ・ 児童への安全安心な環境体制や教育活動等における充実した指導・支援に影響
- ・ 教職員への負担大
- ・ 教職員への指導支援等困難・資質向上に影響

通常为学校運営、教育活動や教育の質の維持・向上が困難である
⇒ 後閑小の現状では、令和10年度統合までは学校運営維持は難しい。

今後の方向性

●再編の時期

年 度	再編内容	位 置
令和9年度 (2027年度)	後閑小学校を胸上小学校に編入統合する。	胸上小

- ※ 1 後閑小学校区の児童は、田井小学校又は胸上小学校を選択できる
それ以外の学校を選択する場合は、指定学校変更となる
- ※ 2 後閑小学校を胸上小学校に編入する際には、準備委員会を設置しない

●令和 8 年度末閉校に向けて

- ① 令和 8 年度 後閑小学校への指定校変更は許可しない
(支援学級 (知的) の児童は指定校変更を許可)
- ② 令和 7 年度に在籍している学区外の児童は、令和 8 年度までは在籍可
- ③ 令和 9 年度 胸上小学校に支援学級 (知的) を設置する予定 (県へ要望)

通学について ①

● 通学路の考え方



・ 通学距離の目安

区 分	通学距離の目安
小学校	徒歩通学範囲 <u>原則 2 km以内</u> おおむね 2 km以上の区域は、公共交通機関又は通学用バス等を利用
中学校	徒歩（又は自転車）通学範囲 <u>原則 6 km以内</u> おおむね 6 km以上の区域は、公共交通機関又は通学用バス等を利用

・ 通学費負担

再編後の指定学校への通学費は全額市が負担する。
(指定校変更制度を適用した児童生徒は除く。)

通学について ②

● 胸上小学校を選択した場合

指定学校	後閑小学校区から 指定学校までの距離	通学方法（案）
胸上小学校	全域 2 km以上	シーバス
（仮）玉野東中学校 現：東兎中学校	概ね 6 km以上※	シーバス

※現：東兎中へのバス通学の範囲を山田中・東兎中学校再編準備委員会にて協議した結果、後閑小学校区の大半が6km以上であったため、後閑小学校区全域を概ね6km以上の区域とし、バス通学の範囲としている。

通学について ③

● 田井小学校を選択した場合

指定学校	後閑小学校区から 指定学校までの距離	通学方法（案）
田井小学校	全域 2 km以上	シーバス
（仮）玉野中央中学校 現：宇野中学校	後閑港以東 6 km以上 ※次ページ参照	シーバス

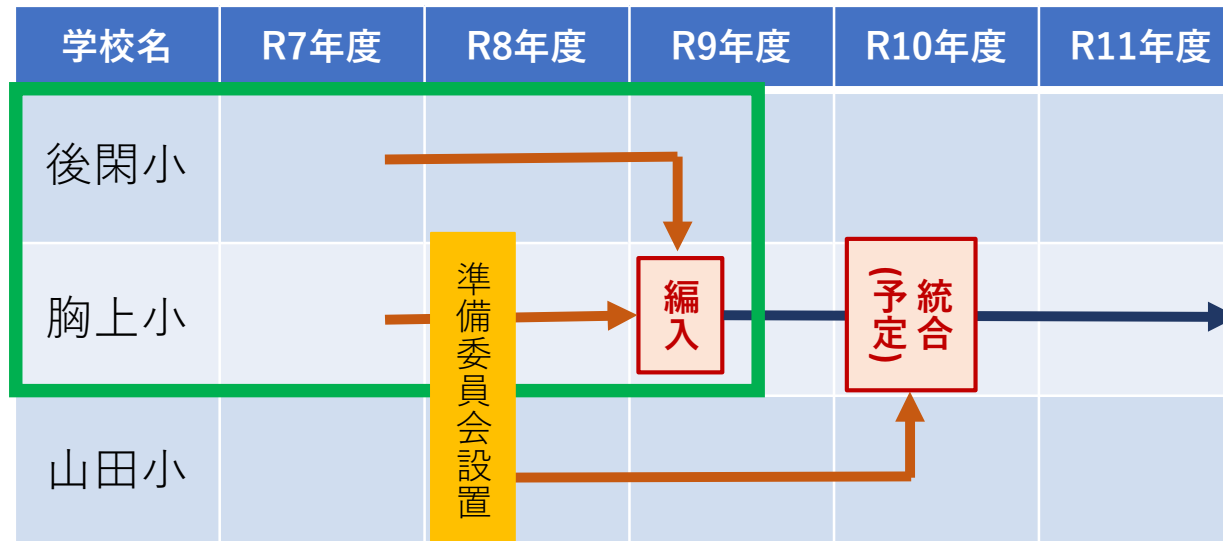
通学について ③



出典：国土地理院

後閑小学校再編の今後の流れ

●再編のスケジュール



令和 8 年 1 月中旬

地域説明会

令和 8 年 8 月頃

編入説明会

令和 9 年 4 月

胸上小学校へ編入

※編入に際し、後閑小・胸上小・教育委員会事務局で協議を行い、保護者には
随時情報提供を行う。